

平成 23 年度 施策実施案

施策 1 中心市街地と交通不便地とのアクセス改善検討**【施策概要】**

現在のコミュニティバスの運行状況を分析し、御所市中心市街地へのアクセス改善や公共交通不便地域の縮小を図るため、より利便性が高く効率的な路線及び運行形態の再編に向けた検討を行う。

【検討する案】

- ・コミュニティバスの時刻、ルート、便数等の効率化（デマンド交通の検討）
- ・コミュニティバスの乗り継ぎポイントの設定

【予算案】

アクセス改善検討業務委託費 2,000 千円

【スケジュール】

- 11月：業者の選定、契約
- 12月～ 3月：業務実施、報告書提出

施策 6 観光地と鉄道駅を結ぶ公共交通手段の確保（臨時観光バス）

【施策概要】

金剛・葛城山麓には全国的にも有名な「葛城古道」があるが、「山辺の道」のように近くまでバスが走っていない。その状況を踏まえ昨年に引き続き、金剛・葛城山麓と近鉄御所駅とを結ぶ臨時バスを運行する。

【運行ルート案】



停留所案

近鉄御所駅（鴨都波神社）、大正農協、新屋敷、櫛羅口、櫛羅（六地藏・鴨山口神社）、九品寺、一言主神社、名柄（長柄神社・中村家住宅・名柄遺跡）、南郷（住吉神社）、北窪（極楽寺）、高天彦神社（橋本院）、伏見（菩提寺・伏見八幡神社）、西佐味（常福寺・大川杉）、高鴨神社（葛城の道歴史文化館）、船宿寺、かもきみの湯

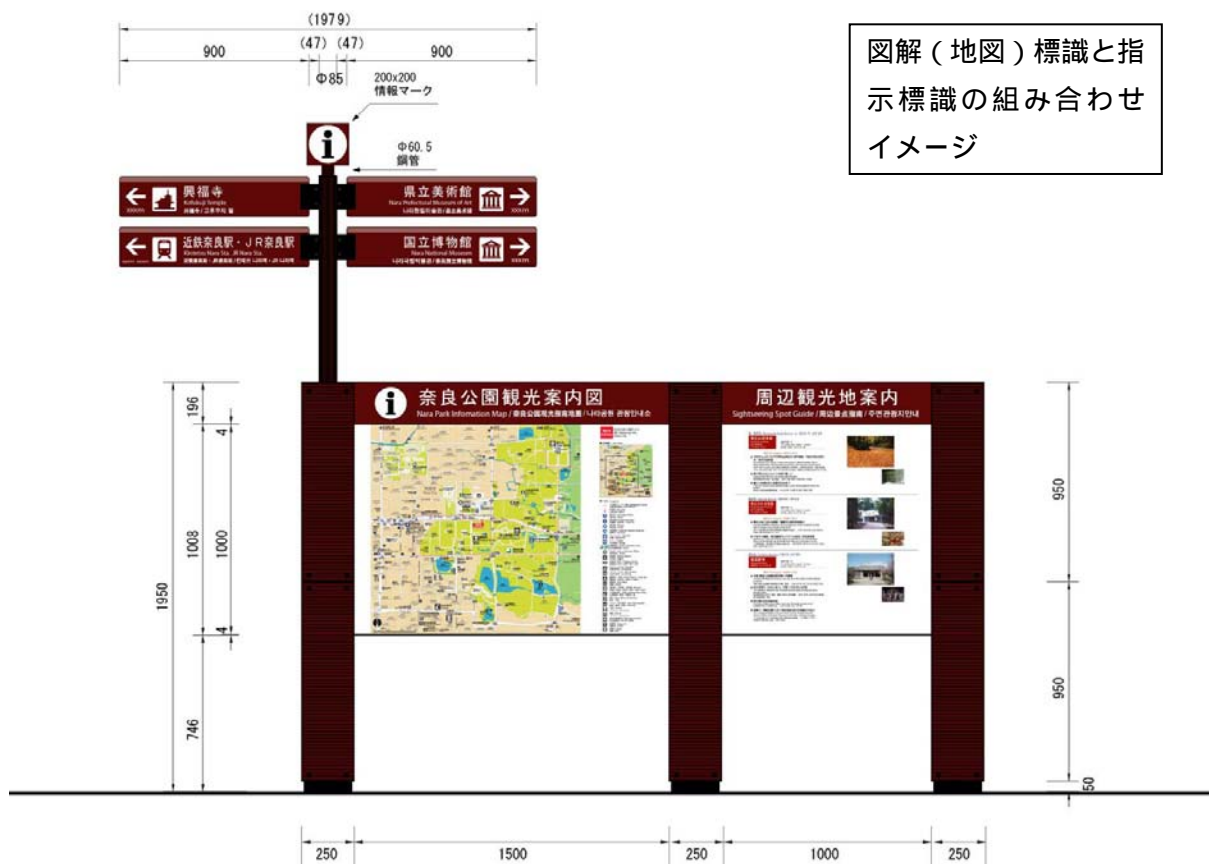
施策7 案内サインの整備

【施策概要】

鉄道駅を降車してからの移動円滑化を図るために、鉄道駅から乗り換え先の鉄道駅、バス停、周辺主要施設及び観光地等への誘導サインを整備する。

(県が策定した「観光案内サイン整備ガイドライン」に沿って整備予定)

【案内板・誘導サインのイメージ】



【予算案】

案内板の設置費	3,500 千円
誘導サインの設置費	1,300 千円

【スケジュール】

- 8月～9月 : 委託業者との契約準備
- 10月～11月 : デザイン作成および設置箇所検討(関係機関との調整)
- 2月 : 設置工事

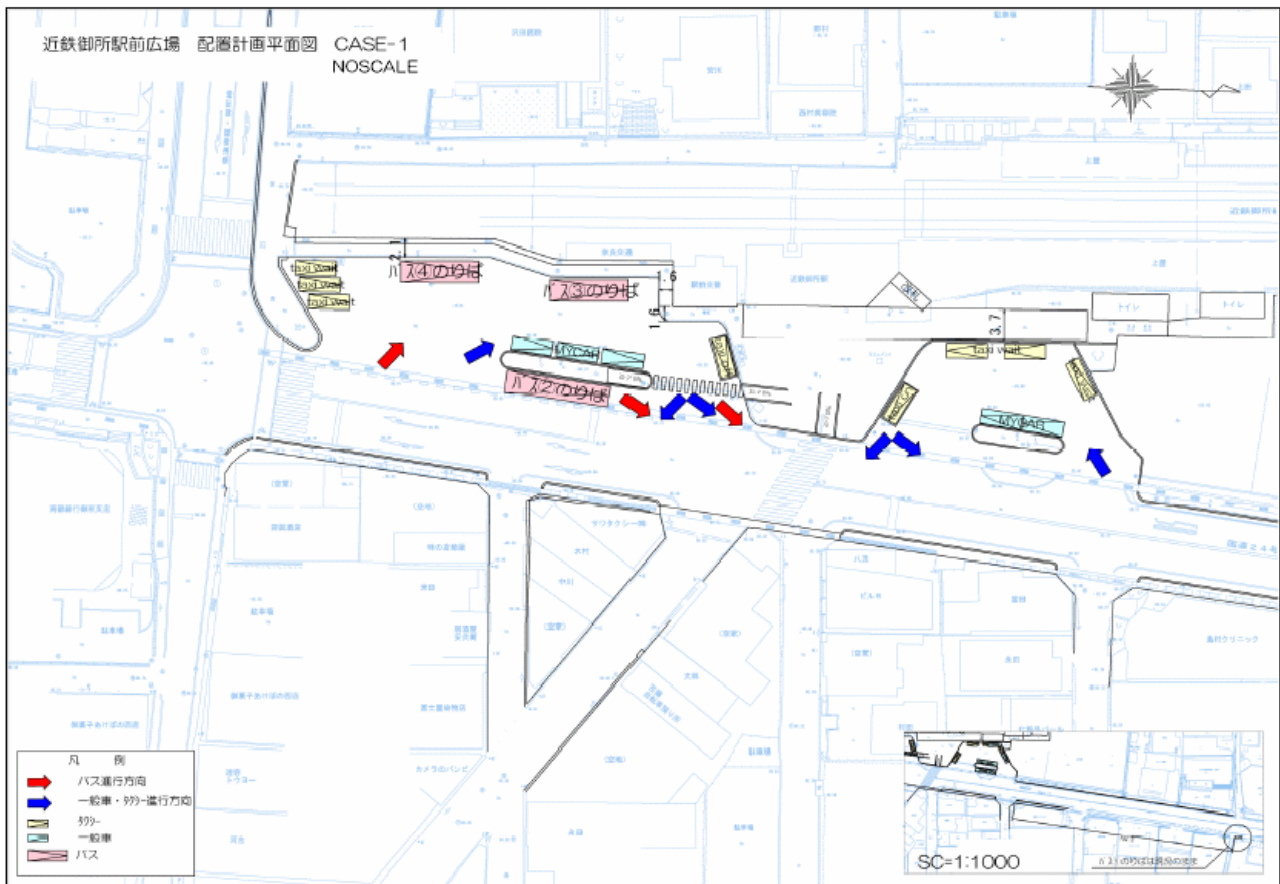
施策7 歩行環境の整備

【施策概要】

鉄道駅からバス乗り場までのバリアを解消するために、近鉄御所駅前広場にある段差を解消し、スロープ化するバリアフリー改修工事を行い、歩行環境を整備する。

【歩行環境の整備イメージ】

③ CASE-1
現況のフィーダー交通配置機能を維持し、最低限のバリアフリー対策を行う。



【予算案】

駅前広場バリアフリー改修工事費 1,000 千円

【スケジュール】

- 9月～10月：関係機関との調整
- 11月～12月：工事発注、業者との契約
- 1月～2月：工事